

英語日記@長松

2022. 4. 27

英語担当 : Hirai Shuji

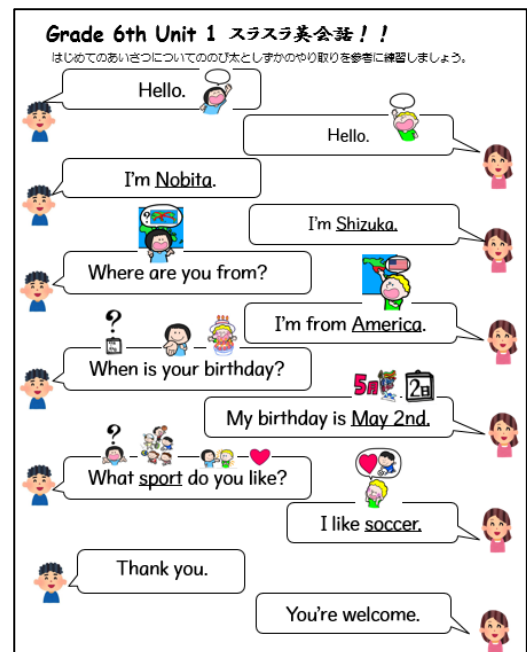
No.4

～小学3・4・5・6年生の英語授業記録などです～

今日はデイビッド先生が来られる日でした。前は単元テストをしたので、今回は単元の本当のまとめとしてスピーキングテストを行いました。

6年生スピーキングテスト開始

子どもたちは、昨年度からスピーキングテストを受けています。名簿順に廊下に行って、一人ずつスピーキングテストを受けていきます。まずは、Hello.などとあいさつをして、そして3つから4つの英語の質問を聞かれるので、それに英語で答えます。最後に See you!や Thank you.など言って終わりです。ほとんど同じなので、大丈夫なはずですが、今回は緊張気味の子どもたちが結構多かったように思います。なぜかという、話す相手がデイビッド先生だったからです。待つ間も、ソワソワとしている子どもたちが目立ちました。しかし、やっている風景を覗くと、ニコニコと笑顔でとても良い雰囲気でお話をしていました。ほとんどの子どもが声も大きく、アイコンタクトもばっちりでした。一年間で8回と多くはありませんが、この機会を有効に活用してほしいと思います。ふと思うのが、大人になって、自分で英語の勉強をしようとして、デイビッド先生のようなネイティブスピーカーの方に英会話を教えてもらおうとすると結構な料金がかかります。ぜひ、今のうちにたくさんネイティブの先生と話をしてほしいですね。



Extra Questions (追加の質問) ?

今回のスピーキングテストでちょっと面白かったのが、英語でのやり取りがスムーズに言った場合、どうしても「もう少し質問してみたい!」と質問する人は思ってしまう。デイビッド先生もスラスタ英会話を基本とした質問が終わった後、いろんな質問をされていたようです。しかし、そこから、本当に実践で使える英語力なのだろうと思います。これもドキドキはするでしょうが、チャレンジして行ってほしいですね。

子どもたちの様子を見ていても、物おじすると思いきや、堂々と、しかも楽しそうに free conversation を楽しんでいました。やっぱり子どもの頃から英語をはじめると馴染むのが早いんですね。

